令和6年度　保育園の自己評価について

第二めぐみ保育園

【評価】3・・おおむね達成できている　2・・具体的に実施しているが成果がでていない　1・・具体的に実施していないため成果もでていない

保育の理念・方針		令和6年度評価
1	保育士・職員全員が、第二めぐみ保育園の理念や目的に基づいて、子どもが実体験し、愛着感や自己肯定感を高められるように取り組んでいる。	3
2	保育士一人ひとりが自己評価を行い、その問題解決のために向上心をもって取り組んでいる。	3
3	すべての子どもについて一人ひとりの存在とその人種を尊重している。	3
4	児童福祉法の理念に基づいて、子どもの生活と健全な発達を保障することが保育園の重要な使命であると理解している。	3
5	入園している子どもの保育だけでなく、地域の子育て支援をといった社会的役割があることを意識している。	2
6	障害を持つ子も持たない子も、一人ひとりのありのままの姿を受け止め、健やかに成長することを願って保育をしている。	3
7	保育園の保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識している。	3
保育計画・指導計画		**令和6年度評価**
1	保育指針のねらい及び内容が達成できるような保育課程や保育計画になっている。	3
2	保育計画に基づき、子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週・日案などを作成している。	3
3	子どもの意欲を誘い、発達に必要な経験が得られるような環境構成が十分工夫されている。	3
4	職員間で子どもへの理解を深め、お互いの考えを十分に理解したうえで保育している。	3
5	月・週・日案などが実際の子どもの姿、興味・関心に合っていたか、という点から自分の保育を評価・反省している。	3
6	食について保育士と給食従事者が意見交換の場を持ち、連携して食育活動をしている。	3
7	献立に旬の食材を取り入れ、ほぼ100%を手作りしている。	2

保育園の職員構成・役割分担・研修		令和6年度評価
1	園長や副園長、主任、副主任の園務分掌がはっきりしていて、それぞれの仕事を責任もって行っている。	3
2	豊かな集団の育成を目指したクラス運営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。	3
3	危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制が整えられている。	3
4	園内外の研修は計画的に実施されている。	3
5	保育にかかわる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため研修に参加したり専書を参照したりするなど自己研鑽している。	2
事務管理・運用		**令和6年度評価**
1	子どもの個人記録は、個人情報保護法に基づいて管理している。	3
2	職員に園内で知り得た事柄に対しての守秘義務を周知徹底している。	3
3	帳簿類は適切に記載し、整理保管している。	3
4	毎日、施設設備・遊具等の安全点検をしている。	3
5	園運営が円滑に行われるように適切に予算を執行している。	3
開かれた保育園		**令和6年度評価**
1	老人ホーム等を訪問し、お年寄りと園児のふれあいの場を大切にしている。	1
2	子どもの心身の発達や育児不安等について、気軽に相談できるように育児相談や専門機関との連携を取ながら行っている。	3
3	園生活の子どもの様子を保護者や地域社会に積極的に伝えている。	3